

令和7年8月14日
国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人全国建設研修センター

令和7年度 1級土木施工管理技術検定 「第一次検定」の合格者の発表について

令和7年7月6日(日)に実施した1級土木施工管理技術検定「第一次検定」合格者が決定し、令和7年8月14日(木)に発表となりましたのでお知らせします。

当該技術検定は、建設業法第27条及び第27条の2の規定に基づいて、国土交通省から試験機関として指定を受けている一般財団法人全国建設研修センター(理事長 上田 洋平)が実施しています。

「第一次検定」の合格者は、「1級土木施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から第一次検定合格証明書が交付されます。

試験日	7月6日(日)
試験地	全国14地区 (36会場)
受検者数	47,715
合格者数	20,547
合格率	43.1%
合格基準	解答する必須問題40問、 選択問題30問の合計70問 につき、1問1点として その合計の得点が60%以上 (42問以上正解)かつ 施工管理法(応用能力)の 15問の内、得点が 60%以上(9問以上正解) を合格とする。

※詳細については別紙をご確認ください。

試験問題・正答番号については、一般財団法人全国建設研修センターのホームページにて公表しています。

公表期間: 令和7年7月7日(月)から1年間

【お問い合わせ先】

土木試験課: 042-300-6860

ホームページアドレス: <https://www.jctc.jp/>

● 別紙

土木施工管理技術検定の「第一次検定」において、1級は令和6年度より学歴と実務経験年数に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の7月6日に実施した1級「第一次検定」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は総得点が60%以上かつ施工管理法(応用能力)の得点が60%以上。

・47,715人が受検。令和6年度の51,193人よりも3,478人減少。令和5年度の32,931人より14,784人増加。
・20,547人が合格し合格率は43.1%。令和6年度の22,705人よりも2,158人減少。令和5年度の16,311人より4,236人増加。

女性の合格者は2,749人(13.4%)。令和6年度の2,902人(12.8%)よりも153人減少。令和5年度の1,554人(9.5%)より1,195人増加。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
札幌	2,264	929	41.0
釧路	419	130	31.0
青森	717	265	37.0
仙台	3,429	1,345	39.2
東京	13,409	6,029	45.0
新潟	1,752	755	43.1
名古屋	5,690	2,643	46.4
大阪	7,488	3,218	43.0
岡山	1,557	591	38.0
広島	1,804	833	46.2
高松	1,814	824	45.4
福岡	5,203	2,136	41.1
鹿児島	1,334	546	40.9
那覇	835	303	36.3
計	47,715	20,547	43.1

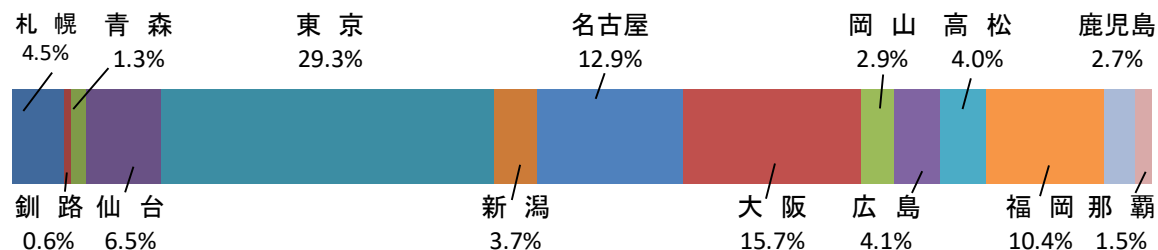
(参考)

(令和6年度)計	51,193	22,705	44.4
(令和5年度)計	32,931	16,311	49.5

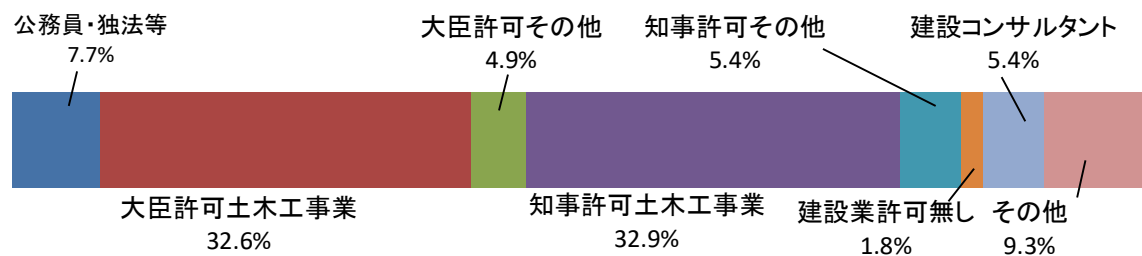
第一次検定合格者の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

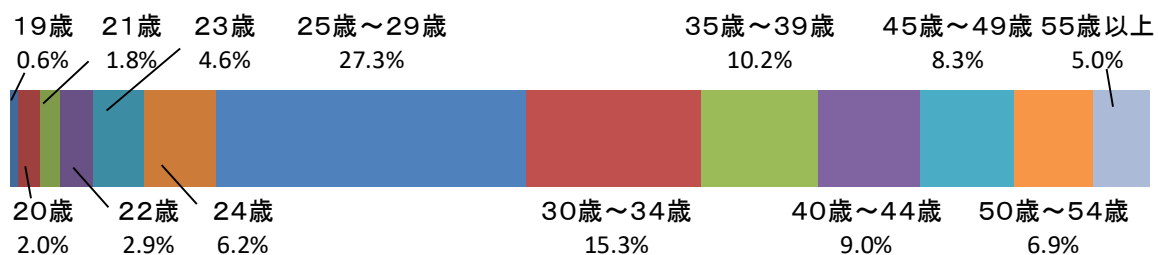
①試験地別



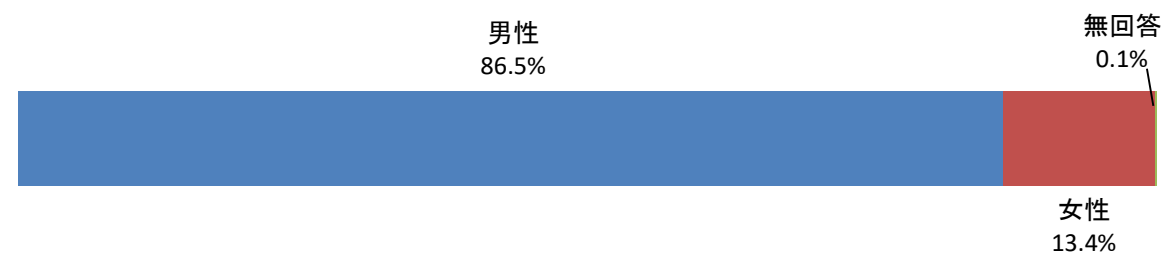
②勤務先別



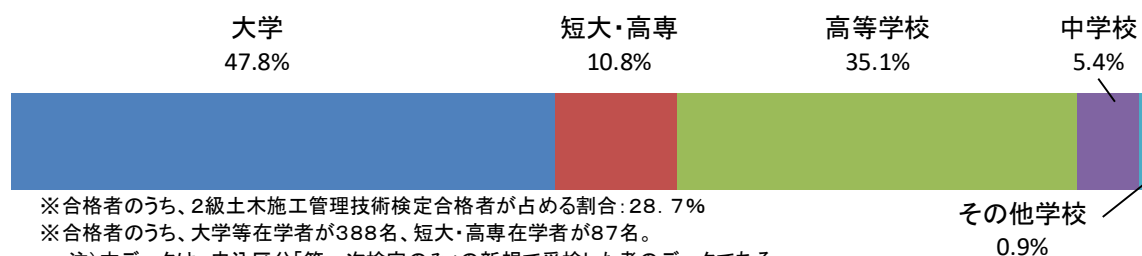
③年齢別



④男女別



⑤学歴別合格者割合(在学を含む)



※合格者のうち、2級土木施工管理技術検定合格者が占める割合: 28.7%

※合格者のうち、大学等在学者が388名、短大・高専在学者が87名。

注) 本データは、申込区分「第一次検定のみ」の新規で受験した者のデータである。